

“2023年度自然観察会参加者の声”

〈チバニアンへ続くそれぞれの径〉

- ▶ 歩く距離と、上り下りが想像以上にあり皆様方にご負担をかけてしまいました。申し訳ありません。次回は、もう少し身体への負担の少ない行事を考えるようにします。ガイドの方のレベルも高く大変楽しく話を聞けました。また、ガイドの説明時に次々とする質問に、参加の方々の元気の証を見た気がします。トロッコ列車は予想外の〇〇があり、一度は体験した方が良かったと感じました。
(企画担当：副センター長 捧 一夫 様)
- ▶ いろいろと勉強して臨んだつもりでしたが「百聞は一見に如かず」とはまさにこの事でした。ガイドの方の解説は分かり易く面白く、とても楽しい一日となりました。また、往復の散策路はとても良い運動になり、素晴らしい企画をありがとうございました。(会計担当：副センター長中村 仁 様)
- ▶ ガイドの方の豊富な知識と情報を基にした説明から、書物で見る知識より現場で直に見ることで発見の苦労話がよりリアルに伝わって来た。若い方や学生の方々にも、ぜひ現場に出向き現地を訪ねる「三現主義」の大切さを大事にしてほしいと思う。
(理事長 吉田 昌弘 様)
- ▶ 養老溪谷災害でチバニアン視察が難しかった中、よく頑張って自然観察会に結び付けて頂き感謝です。「チバニアン」では、ガイドの岩井様が難しい内容を分かり易く説明をいただきありがとうございました。内容は難しいので、これから更に勉強して理解に努めて行きます。幹事さん、本当にありがとうございました。
(会員：橋本 正 様)
- ▶ 一度見たかった「チバニアン」を、大汗をかいて歩いてみる事が出来感動いたしました。ありがとうございました。
(会員：今井 秀雄 様)
- ▶ まず、いいトレーニングになりました、今後もこの調子で歩行トレーニングを重ねます。地磁気逆転の現象は理論的には理解できますが、逆転時に生ずる問題を知りたかった。地磁気という物性を研究した先人達には感謝する。
(香取 仁義 様)
- ▶ 今日はとてもいい時間を頂きありがとうございました。「チバニアン」の偉大さを目の当たりにし、地球レベルで物事を考える大切さを改めて感じました。大先輩と共に過ごした時間は宝物です。本当にありがとうございました。
(N・N 様)
- ▶ 昨年理事会で次点になった自然観察会候補地「チバニアン見学」を今年6月から企画に着手(担当：捧さん)。今夏、その養老溪谷周辺を台風13号の豪雨が襲い、川沿いに立地するチバニアンや小湊鉄道が被災。復旧の目途がなかなかつかず、企画担当の捧さんが何度も現地と連絡を取り合いようやく実現できた今回の自然観察会でした。 ですが、月崎駅からの徒歩“あとどの位〜”という言葉が途中で何度出たことでしょうか。そうして辿り着いた「チバニアン」、それまでの道のり〜周辺の環境〜時代の推移〜ガイドの方の解説、それら全てが私にとって「チバニアン理解への径」であったことを感じた自然観察会の日でした。ありがとうございました。(環境学習センター長 佐藤ミヤ子)